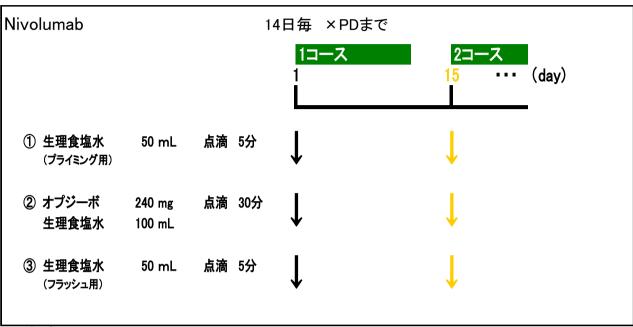
|登録日 | 2022/1/25|

登録番号 CUP002

腫瘍名 原発不明癌

申請医師|腫瘍内科

投与スケジュール



注意事項

【適用の注意】

「臨床試験では以下の患者*が除外されたため、本剤使用時は以下の対象疾患でないことを確認すること。」

- *腫瘍の局在・組織型等に基づいて推奨される治療法のある患者
 - ・腋窩リンパ節腫大のみを有する女性の腺癌患者
 - ・腹膜播種(腹水)のみを有する女性の腺癌患者
 - ・頸部リンパ節腫大のみを有する扁平上皮癌患者
 - ・鼠径部リンパ節腫大のみを有する扁平上皮癌患者
 - ・胚細胞腫瘍又は神経内分泌腫瘍の特徴を有する患者
 - ・骨軟化性の骨転移のみを有し、血清又は腫瘍内の前立腺特異抗原(PSA)が高値を示す男性患者

【調製上及び使用上の注意】

- ・希釈後の最終濃度は0.35mg/mL以上が必要 (総液量は60mL以上が必要) 振とうにより凝集体が認められることがあるため、激しく振ったり、撹拌しない。
- ・インラインフィルターを使用(0.2または0.22 μm)

同一の点滴ラインで他の薬剤を併用同時投与しないこと。

- ・CVポート等から投与する際、希釈後の最終濃度が1.9mg/mL以上になるよう調製し、 投与時にこれ以上の濃度に希釈しないこと。薬剤投与前後にフラッシュを行うこと。
- ・血管外漏出リスクは非炎症性に相当。
- ・免疫チェックポイント阻害薬の運用フローを参照。

参考文献

- 1) オプジーボ添付文書 2021年12月改訂版
- 2) Annals of oncology, http://doi.org/10.1016/j.annonc.2021.11.009
- 3)ニボルマブ 最適使用推進ガイドライン 令和3年12月版